

1. 令和7年度事業報告、決算関係

I. 定時総会および役員会等

1. 定時総会 R7. 6. 13 ホテルメトロポリタンエドモント（東京都千代田区）

出席者：22,975名（委任状提出者を含む）

会員数：33,939名

定足数：16,970名

(1) 議 案：

- | | |
|--------------------|----|
| 1) 令和6年度事業報告の件 | 承認 |
| 2) 令和6年度決算報告の件 | 承認 |
| 3) 令和6年度監査報告の件 | 承認 |
| 4) 理事及び監事選任 | 承認 |
| 5) 令和7年度事業計画（報告事項） | |
| 6) 令和7年度収支予算（報告事項） | |

(2) 表 彰：

〔土木学会賞の授与〕

功 績 賞	1. 島谷 幸宏	1. 田中 茂義	1. 西村 和夫	1. 細川 恭史
	1. 山本 修司			

技 術 賞	1. 砂礫地盤でのシールドの急曲線と JR 近接施工 (AI 活用で生産性向上) 姫路市上下水道局, 日本下水道事業団近畿総合事務所, 清水・森長・宇鷹特定建設 共同企業体
	1. 線路データのプラットフォーム構築によるメンテナンス連携 (株)日本線路技術, 小田急電鉄(株), 東急電鉄(株), 東京地下鉄(株), 東日本旅客鉄道(株)
	1. 大阪・関西万博に向けた埋立て地盤での開削トンネルと泥土圧シールドの施工 大阪港湾局, 大阪市高速電気軌道(株), 大林・熊谷・東急・東洋特定建設工事共同 企業体
	1. ECI方式とBIM/CIMの活用による大幅な工期短縮とコスト縮減の達成(設楽ダム瀬戸 設楽線トンネル工事) 国土交通省中部地方整備局設楽ダム工事事務所, (株)エイト日本技術開発, セント ラルコンサルタント(株), 清水建設(株)
	1. 低炭素型自己充填コンクリートによる覆工の省力化施工(令和4年度俵山・豊田道 路第1トンネル工事) 国土交通省中国地方整備局山陰西部国道事務所, 佐藤工業(株), 岐阜工業(株), (有) 生コンながと, 中国高圧コンクリート工業(株), 学校法人千葉工業大学
	1. 建設用 3D プリンタで製作したプレキャストブロックの大型土木構造物への適用 - R3 西湘海岸岩盤型潜水突堤整備工事 - 国土交通省関東地方整備局京浜河川事務所, (株)大林組

1. 小土かぶり未固結砂質土のトンネル掘削における流砂現象の克服～首都圏中央連絡自動車道 芝山トンネル～
東日本高速道路(株)関東支社, 大成エンジニアリング(株), (株)大林組, 岩田地崎建設(株)
1. 都市部の狭隘な下水道シールドトンネル坑内からの分岐接続方法の工夫と開発(第二戸越幹線整備工事)
大成建設(株)東京支店
1. 発展型デジタルツインを活用した情報共有・遠隔支援による現場管理への取組み(荒川調節池工事 BIM/CIM・ICT 活用事例)
飛島建設(株)土木本部
1. デジタルツインを活用したICT施工管理による都市部大規模開削工事の効率化(相鉄・東急直通線 新横浜駅他工事)
清水・竹中土木・熊谷組・松尾工務店特定建設共同企業体
1. 施工条件の厳しい都市河川における既設橋梁の撤去技術 - 端蔵橋更新工事 -
大阪市建設局, 大成建設(株)関西支店, 寄神建設(株)関西支店
1. 中央構造線に近接する大土被りトンネル施工技術の確立(三遠南信青崩峠トンネル(仮称)本坑工事)
国土交通省中部地方整備局飯田国道事務所, (株)安藤・間, 五洋建設(株)
1. 国内初 大規模ダムとしてコンクリート表面遮水壁型ロックフィルダム(CFRD)への挑戦～南摩ダム～
(独)水資源機構, 大成建設(株)
1. 日本最長の超長距離下水道シールド施工について～千代田幹線整備事業～
東京都下水道局第二基幹施設再構築事務所, 奥村・大豊建設共同企業体(特)
1. 最新の情報化施工技術を活用した既設堤体の耐震強化(村山上貯水池堤体強化工事)
東京都水道局西部建設事務所, 鹿島・日本国土建設共同企業体村山上貯水池堤体強化工事事務所
1. 高速道路に近接する大深度・高水压下での雨水管接続工事の挑戦(明道町雨水幹線)
大成建設(株)中部支店明道町雨水幹線下水道築造工事作業所
1. 車両火災により損傷した山岳トンネルの早期復旧(山陽自動車道 尼子山トンネル覆工応急復旧工事)
西日本高速道路(株)関西支社, 鹿島建設(株)
1. アサハン第3水力発電所工事(Lot I 土木工事)(インドネシア北スマトラの電力安定供給に寄与する水力発電所新設工事)
PT. PLN (Persero), 日本工営(株), 清水建設・Adhi Karya 共同企業体
1. 日本橋川に青空を!! 都心部での首都高速都心環状線出入口の撤去
首都高速道路(株), 清水建設(株), JFEエンジニアリング(株)
1. 女川原子力発電所 防潮堤かさ上げ工事(東日本大震災の知見を活かした国内最高レベルの防潮堤の設置)
東北電力(株), 鹿島建設(株)
1. 小田川合流点付替え事業
国土交通省中国地方整備局岡山河川事務所

1. 新日下川放水路工事(地域の安全・安心と地域活性化に向けて)
国土交通省四国地方整備局, 鹿島建設(株), 熊谷組・大豊建設特定建設工事共同企業体
1. 福島県内除染に伴う除去土壌等を集中的に貯蔵する中間貯蔵施設事業
環境省福島地方環境事務所, (株)安藤・間, (株)大林組, 鹿島建設(株), 清水建設(株), 大成建設(株), 前田建設工業(株), (株)奥村組, (株)熊谷組, (株)浅沼組, 岩田地崎建設(株), (株)大本組, (株)鴻池組, 佐藤工業(株), (株)竹中土木, 鉄建建設(株), 東亜建設工業(株), 東急建設(株), 東洋建設(株), 飛島建設(株), 日本国土開発(株)
1. モザンビーク共和国・ナカラ港開発事業(第一期および第二期)
(株)オリエンタルコンサルタンツグローバル, (株)エコー, 五洋建設(株), 東亜建設工業(株), (株)三井E&S
1. 北陸新幹線(金沢・敦賀間)の建設(接続型都市圏の機能強化と三大都市圏との新たな交流の創出)
(独)鉄道建設・運輸施設整備支援機構, 西日本旅客鉄道(株)
1. 東武伊勢崎線竹ノ塚駅付近の鉄道高架化(初めて特別区が事業主体になり、ミニ連立採用で早期に踏切解消を実現)
東武鉄道(株), 東急・東武建設共同企業体, 大成・東武建設共同企業体, 鹿島・東武谷内田・熊谷・東鉄建設共同企業体, 大林・東武・鉄建・戸田建設共同企業体, 東日本総合計画(株)
1. 熊本 57 号滝室坂トンネル(阿蘇外輪山の脆弱地山・大量湧水を克服したトンネル建設技術)
国土交通省九州地方整備局熊本河川国道事務所, 大成建設(株)・(株)杉本建設特定建設共同企業体, 清水建設(株)・東急建設(株)・(株)森工業特定建設共同企業体
1. 御茶ノ水駅改良(周辺エリアと一体となり困難を克服して進めたバリアフリー化と駅前広場機能整備)
東日本旅客鉄道(株)東京建設プロジェクトマネジメントオフィス, 鹿島建設・大成建設共同企業体, 東鉄工業(株)東京線路支店, 日本ファブテック(株), (株)駒井ハルテック, JR 東日本コンサルタンツ(株)
1. 新潟駅付近連続立体交差化を核とした駅周辺整備事業
新潟市, 東日本旅客鉄道(株)上信越建設プロジェクトマネジメントオフィス

環 境 賞

1. 森林追加除染における環境と人に優しい厚層客土吹付け工法
鹿島建設(株)
1. 炭素除去に貢献するバイオ炭を用いた環境配慮型コンクリートの開発
清水建設(株)
1. 車両積載物の放射能濃度測定技術「TRUCKSCAN」の開発
(株)大林組
1. 十日町三ヶ村地区における棚田再生
鹿島建設(株), 農事組合法人ふれあいファーム三ヶ村
1. 産官学民の連携による遊休農地を活かした多機能な湿地グリーンインフラの共創
清水建設(株), (国研)国立環境研究所, 富里市, 認定特定非営利活動法人アースウ

オッチ・ジャパン, 特定非営利活動法人 NPO 富里のホテル, おしどりの里を育む会,
谷津みらいの会, 日本大学

研究業績賞	1.	橋梁構造物の限界状態設計法のための耐荷性能評価 奥井 義昭			
	1.	打上げ・越波統合算定モデルの構築と展開 間瀬 肇			
	1.	原子力・エネルギー分野および新しい環境分野と協働する地盤工学の展開 小峯 秀雄			
論文賞	1.	渡邊 輝康 榎 駿介	野口 利雄 本荘 清司	平野 晃臣 松井 繁之	服部 翼
	1.	戸田 祐嗣 鈴木 克尚 藤田 光一	岩崎 理樹 坂野 アイカ	溝口 敦子 中島 由以佳	磯部 良太 田中 規夫
	1.	高柳 剛 内藤 直人	馬目 凌	藤原 将真	佐藤 亮太
	1.	中山 恵介	荒谷 太郎	間島 隆博	
	1.	高橋 智彦	金廣 琴乃	土屋 智史	石田 哲也
	1.	貝戸 清之 山中 明彦	松本 圭史	鎌田 敏郎	北野 陽一郎
	1.	對馬 育夫	末永 敦士	山下 洋正	
論文奨励賞	1.	中村 健人	1. 黒田 望	1. 伊藤 真一	1. 何 玗
	1.	青木 宏明	1. 木村 優介	1. 浅田 安廣	

吉 田 賞

- 1) 研究業績部門
 1. 松岡 康訓
- 2) 論文部門

なし

田 中 賞

- 1) 業績部門
 1. 成井 信
 1. 春日 昭夫
 1. 睦好 宏史
 1. 藤原 稔
- 2) 論文部門

1. 丹羽 雄一郎	1. 小野 健太	1. 館石 和雄	1. 澤田 守	1. 判治 剛	1. 宮下 剛	1. 清水 優	1. 玉越 隆史
-----------	----------	----------	---------	---------	---------	---------	----------

3) 作品部門

1. ジャイン・コーカレー橋
1. 出島大橋
1. 双海橋(Ⅱ期線)
1. 東名多摩川橋の大規模更新
1. 喜連瓜破橋大規模更新

4) 技術部門

1. BP 支承の耐震補強技術
1. 後方回転・自走式手延機解体装置の開発

技術開発賞	1.	大場雄登	松岡馨		
	1.	山中宏之	新井崇裕	三室恵史	渕先弘一
		一宮利通			
	1.	渡邊有寿	柳井修司	一宮利通	牧田通
		若林大	村中誠		
	1.	佐藤尚司	岡本道孝	松本孝矢	大井篤
		小林弘明	田中恵祐		
	1.	森田秀人	林雄志	古川耕平	新宅建夫
		白井俊明	武田均		
	1.	田中敏嗣	畑実	佐藤誠	
出版文化賞	1.	富井孝喜	青木峻二	佐々木一成	本間順
		玉滝浩司			
	1.	山田勉	二宮伸二	海野雄士	金澤彰裕
		伊代田岳史			
	1.	武田厚	林成卓	中本淳	江原雅洋
		相馬佳奈美			
	1.	北河 大次郎	小野田 滋	紅林 章央	高柳 誠也
国際貢献賞	1.	石原 康弘	1. 清野 純史	1. 熊本 義寛	1 篠原 正治
	1.	曾我 健一	1. 脇田 雄一	1. Hendrik Willem Johan Ovink	
国際活動奨励賞	1.	青柳 秀明	1. 石橋 勝	1. 一本松 努	1. 及川 立一
	1.	小國 磨	1. 尾崎 精一	1. 小浪 尊宏	1. 大楽 浩司
	1.	高上 顕	1. 田中 幸成	1. 長井 宏平	1. 中村 和男
	1.	長谷川 智一	1. 福田 忠弘	1. 増田 吉朗	1. 吉田 武弘
	1.	渡邊 知行	1. Sachin Shrestha	1. Shahizan Bin Shahaludin	1. Tran Van Ty
技術功労賞	1.	出浦 利彦	1. 宇田川 義夫	1. 大橋 治一	1. 金川 隆行
	1.	工藤 伸司	1. 後藤 武志	1. 佐藤 貢一	1. 新藤 竹文
	1.	鈴木 雅人	1. 名倉 健二		

〔吉田賞選考委員会の表彰〕

1) 吉田研究奨励賞

1. 韓 霽珂 小山 拓 鈴木 将充

選奨土木遺産 1. 旧岩保木水門 1. 奥行臼の交通施設群 1. 黒川橋梁（上り線）
 1. 駒形橋 1. 相模大橋 1. 覚王山ずい道
 1. 犬山橋 1. 大谷～大津間の開業時の鉄道遺構
 1. 林田隧道 1. 阪神甲子園球場・枝川橋梁 1. 港大橋
 1. 目の字形ラーメン橋 志谷川橋梁、日向川橋梁
 1. 瀬詰橋 1. 尾鈴橋

(3) 名誉会員称号授与

1. 遠藤 元一 1. 荻野 浩平 1. 柴山 知也 1. 島谷 幸宏
 1. 末國 光彦 1. 土田 孝 1. 富永 晃宏 1. 二羽 淳一郎
 1. 蓮輪 賢治 1. 濱田 士郎 1. 前川 秀和 1. 村上 考司
 1. 森北 佳昭 1. 八嶋 厚 1. 山崎 惟義 1. 利穂 吉彦

(4) 新任理事および監事の選任および役員変更登記

役 職 名	退 任	留 任	新 任
理事・会 長	佐々木 葉		池内 幸司※
理事・副会長	今村 文彦	勝見 武	泉 典洋
	大脇 崇	木村 嘉富	小山 宏※
	小山 宏	塚原 健一	蓮輪 賢治
次 期 会 長			小澤 一雅
専 務 理 事		三輪 準二	
理 事	遠藤 達哉	麻生 稔彦	内田敬
	大内 雅博	岩波 光保	菊地身智雄
	風間 優	江村 剛	木下尚樹
	鎌田 敏郎	金治 英貞	杓掛敏夫
	小出 英夫	北村 弘和	財津知亨
	杉山 和久	白川 賢志	齋藤武文
	津高 守	松野 篤二	齋藤誠
	西村 達也		高橋良和
	林 正道		寺田賢二郎
	平林 由希子		能島 暢呂
	松本 高志		美藤 文秀
	八木 知己		藤井 久矢
	吉谷 純一		森 望
	良峰 透		森口 敏美
			山本 広祐
監 事	永治 泰司	川井田 実	湯川 雅史

※令和6年度より理事

新任理事および監事の選任 令和7年6月13日

(5) 特別講演

講演者： 今村文彦（副会長、東北大学・教授）

講演題目：「大災害の時代 ーレジリエンス社会構築のための自分事化」

2. 理 事 会

定 例：令和7年4月から令和8年3月まで

1) 審議事項：58件 (19+10+10+4+9+6)

2024（令和6）年度 第6回理事会 2025（令和7）年5月16日（金）

1. 外部理事・外部監事、女性理事枠の理事に関する対応方針（案）
2. 2024年度 事業報告
3. 2024年度 決算
4. 監査報告
5. 2024年度 土木学会賞
6. JSCE2025
7. DEI 行動宣言
8. Jeju Declaration の採択および ACECC 担当委員会の執行体制
9. 会員の入退会
10. フェロー会員の認定
11. 公益増進事業への寄附申込
12. 公益増進事業助成申請
13. 専門委員候補者の推薦
14. 地域貢献資金の受入れ
15. 支部長の承認
16. 委員長の交代
17. 事務局長の交代
18. 新規受託研究受注
19. 規則の改正

2025（令和7）年度 第1回理事会 2025（令和7）年7月11日（金）

1. 外部理事・外部監事、女性理事枠の理事
2. 会員の入退会
3. フェロー会員の認定
4. 地域貢献資金寄附
5. 支部長の交代
6. 委員長の交代
7. 規程類の改正
8. 新規受注研究
9. 技術評価受注（新規・更新）
10. 2024年度の在庫図書の処分

2025（令和7）年度 第2回理事会 2025（令和7）年9月19日（金）

1. 2026（令和8）年度事業計画及び予算編成の基本方針
2. 会員の入退会
3. フェロー会員の認定
4. 2027（令和9）年度全国大会実施支部
5. 公益増進事業助成申請
6. 学術文化事業助成申請
7. 土木学会選奨土木遺産の選考
8. 規程類の改正
9. 委員長の交代
10. 技術評価受注（更新）

2025（令和7）年度 第3回理事会 2025（令和7年）11月14日（金）

1. 会員の入退会
2. フェロー会員の認定
3. 規程類の改正
4. 技術評価受注（新規）

2025（令和7）年度 第4回理事会 2026（令和8年）1月16日（金）

1. 会員の入退会
2. フェロー会員の認定
3. 学術文化事業寄附
4. 地域貢献資金寄附
5. 規程類の改正
6. 2026（令和8）年度土木学会出版計画
7. 書籍の廃棄処分
8. 土木学会認定土木技術者資格審査
9. 新規受注研究

2025（令和7）年度 第5回理事会 2026（令和8年）3月13日（金）

1. 2026（令和8）年度定時総会の招集
2. 定款の改正および関連規程の改正
3. 2026年度役員候補者選考
4. 2025年度名誉会員推挙
5. 2026年度事業計画
6. 2026年度予算および資金調達及び設備投資の見込み
7. 会員の入退会
8. フェロー会員の認定
9. 公益増進事業寄附
10. 公益増進事業助成申請
11. 委員長の交代
12. 支部長の推薦
13. 専門委員候補者の推薦

2) 報告事項：51件（6+7+9+8+8+8）

臨時 時：令和7年4月から令和8年3月まで

1) 審議事項：7件

2025（令和7）年度 臨時理事会 2025（令和7）年6月13日（金）

1. 会長の選定
2. 副会長の選定
3. 次期会長の選定
4. 顧問の承認
5. 支部長の承認
6. 担当会務の決定
7. その他、今後の予定

3. 正副会長会議

（令和6年度第7回：令和6年5月16日、令和7年度第1回：令和7年7月11日、第2回：令和7年9月19日、第3回：令和7年11月14日、第4回：令和7年12月12日、第5回：令和8年1月16日、第6回：令和8年3月13日）

- 1) 懸案事項の事前協議
- 2) 令和7年度表彰関係委員会、名誉会員候補者選考委員会の理事委員の委嘱
- 3) 2026年度役員選出について
- 4) その他

4. 次期会長候補者選考会議（令和7年12月12日）

- 1) 次期会長候補者推薦手続き、選考会議運営ルールの確認
- 2) 2026年度次期会長候補者の選考
- 3) その他

5. 運営会議・予算会議・部門会議

・運営会議 兼 第2回予算会議

第1回（令和7年12月19日）

- 1) 2026年度予算原案の審議
- 2) その他

・予算会議

第1回（令和7年8月29日）

- 1) 2026（令和8）年度事業計画・予算の編成手順について
- 2) 2026（令和8）年度事業計画・予算編成の基本方針について
- 3) その他

第2回（令和7年12月19日）

- 1) 2026（令和8）年度事業計画および予算編成の基本方針に対する予算への反映ポイント
- 2) 2025（令和7）年度事業計画・予算要求集計の確認について

予算ヒアリング（令和7年11月25日（部門）、11月27日（支部））

- 1) 2026（令和8）年度事業計画・予算要求についてのヒアリング

・部門会議

- | | | | |
|-----------------|------|----|---------------|
| (1) 企画部門 | 部門会議 | 4回 | （企画委員会と共催） |
| (2) コミュニケーション部門 | 部門会議 | 1回 | （土木広報戦略会議と共催） |
| (3) 国際部門 | 部門会議 | 1回 | （国際戦略委員会と共催） |

(4) 教育企画部門	部門会議	2回	(教育企画・人材育成委員会と共催)
(5) 社会支援部門	部門会議	13回	(メール審議)
(6) 調査研究部門	部門会議	6回	(研究企画委員会と共催)
(7) 出版部門	部門会議	6回	(出版委員会と共催)
(8) 情報資料部門	部門会議	0回	(メール審議1回)
(9) 総務部門	部門会議	6回	(メール審議1回)
(10) 財務・経理部門	部門会議	2回	
(11) 会員・支部部門	部門会議	6回	
(12) 技術推進機構	運営会議	5回	

6. 支部長会議 (令和7年12月4日)

- 1) 全国大会関係
- 2) 支部からの報告
- 3) 本部からの報告
- 4) その他

7. 関係学協会会長懇談会

1) 日本建築学会・土木学会 正副会長懇談会 (令和7年12月3日)

- 1) 土木学会・日本建築学会 会長挨拶
- 2) 出席者自己紹介
- 3) 土木学会・日本建築学会の活動紹介
- 4) 意見交換

2) 建設系7学協会会長懇談会 (令和7年11月19日)

- 1) 幹事学会会長挨拶
- 2) 出席者自己紹介
- 3) 各学会概要紹介 (各学会5分相当)
- 4) 検討テーマ発表・意見交換
- 5) 次年度幹事学会紹介
- 6) 会長懇談会 終了挨拶